

立会川河川整備計画(原案)への意見募集において提出された意見と対応(基本的な考え方)

整理番号	意見	基本的な考え方
1	立会川橋より上流を二層河川として、東京駅からの地下水を流して、子供が触れられるほどの高い親水性を作してほしい。	河川整備計画(原案)P.19に記載してあるとおり、護岸を川側に出すことによる親水空間の創出を検討します。
2	悪臭が強いため、月見橋より下流から浜川橋までを暗渠化し、立会道路として整備してほしい。	下水道幹線の整備により、開渠区間へ流れる水の水質は現状より改善されることが見込まれています。関係機関と協力して、良好な河川環境となるよう努めます。
3	勝島運河を緑化整備し、釣り堀等で人が集まる大きな公園の様に改修又は観光汽船の遊覧コースとしてほしい。	河川整備計画は、河川管理者が河川整備の目標や維持の内容について定めるものであります。しながわ花海道や勝島運河の整備についてのご意見は、関係機関に伝えます。
4	今はポンプ所があるため、歩くことができませんので、花街道の散歩道を川の所まで連続させてほしい。また、桜の木や花壇を連続してほしい。	
5	(勝島運河を)災害時には、避難場所としても活用できるようにしてほしい。	
6	水門を活用して、なぎさ会館方面へ渡れるようにしてほしい。	河川管理上、支障のない範囲で地元の意見を反映できるよう関係機関と検討します。
7	水門ができるなら、対岸に歩いて渡れるようにしてほしい。	
8	道路側の護岸を前出しの護岸として、遊歩道を整備してほしい。	河川整備計画(原案)P.19に記載してあるとおり、護岸を川側に出すことによる親水空間の創出を検討します。
9	地元のイベント等で活用したいため、浜川ポンプ所の広場部分を開放してほしい。別の施設になっても検討してほしい。	浜川ポンプ所は、河川管理施設ではないため、ご意見については関係機関に伝えます。
10	水門は高く威圧感があるため、できるだけ低い水門としてほしい。	河川整備計画(原案)P.15に記載しているとおり、威圧感を軽減するために、水門より小さい構造である樋門形式で整備していきます。
11	立会川は干潮時に悪臭が漂うので、川底をコンクリートで整備して、ヘドロが流れるようにしてほしい。	河川整備計画(原案)P.19に記載しているとおり、生物の生息空間を確保し、良好な河川環境となるように河床の整備を進めます。
12	大雨時に立会川を流れてきた水はどうなるのかを示してほしい。	下水道幹線の整備により、降雨時の開渠区間へ流れる水は現状より大幅に減少します。また、高潮時、樋門を閉鎖した際は、排水機場により、流れてきた水を勝島運河に排水します。
13	立会川的环境改善を子供達と一緒に参加できるイベントや立会川的环境について学習できる施設の整備をやってほしい。	河川整備計画(原案)P.23に記載してあるとおり、身近な自然体験の場である河川を環境学習の場として、活用できるよう検討します。

立会川河川整備計画(原案)への意見募集において提出された意見と対応(基本的な考え方)

整理番号	意見	基本的な考え方
14	近年、局地的な豪雨が多くなっているが、立会川の計画を見ると、川幅を今より小さくするものとなっている。洪水時に安全に流せるのか心配である。	下水道幹線の整備により、開渠区間への流れる水は大幅に減少することが見込まれています。河川管理上、支障とならない範囲で川側に護岸を出すよう検討します。
15	75ミリの降雨でも川に流れる量は変わらないとあるが、降った雨はどこにいつてしまうのか、何らかの方策があるのであれば、それを記載していただきたい。	本河川整備計画は1時間あたり50ミリ規模の降雨を対象としております。目標整備水準を引き上げた場合の方策については今後関係機関と調整します。